

トヨタ純正 ウィンター ブレード

この度は、ウィンターブレード雪用ワイパーをご購入頂き誠にありがとうございます。この製品は、自動車のウインドウについた雪を拭く為に開発・製造されたものです。従いまして、その目的以外には、絶対に使用しないで下さい。

ワイパーのモーターに負担をかけないよう、雨用ワイパーよりワンスサイズ(約25mm)短いもの、もしくは同一長で設定しています。

安全にお使いいただくために

ワイパー交換作業を行う前に必ず下記事項を最後までお読み下さい。お読みになった後は、この説明書を必ず保管して下さい。

注意	記載事項を守らないと、傷害、事故につながるおそれがあること
アドバイス	お車の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと お車が故障したときにしていただきたいこと
知識	知っておくと便利なこと 知っておいていただきたいこと

ウィンターブレードについて

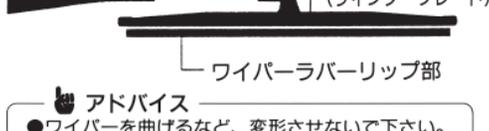
●積雪地や降雪時に使用します。ウィンターブレードは、雪の付着を防止するために金属部分をゴムで覆ってあります。

交換時期

知識

●ウィンターブレードは消耗品です。一年ごとの交換をおすすめいたします。

部品名称



アドバイス

- ワイパーを曲げるなど、変形させないで下さい。拭き能力が、低下します。
- ワイパーの接合部やかしめ部は、分解しないで下さい。
- ワイパーラバーには、ガソリン、オイル、ケミカル剤などがつかないようして下さい。油脂類がつくとラバーが変形・変質し、拭き性能が低下します。

知識

●ワイパーラバーのリップ部が白くなっている場合があります。これは、製品の異常ではありません。ワイパーラバー保護のための薬品が浮き出ているものです。水で濡らしたタオルでよく拭き取ってからご使用下さい。

交換の前に

柔らかな布、プラスチックドライバー(ビス締め式の場合のみ)を用意して下さい。

交換時のご注意

注意

- 1～4を怠ると、車のウインドウやボディにキズがついたり、けがをする恐れがあります。
- 交換作業は必ずエンジンキーをLOCKした状態で行ない、交換作業が終わるまで、絶対にキーを回さないで下さい。
- 交換作業が終了したらもう一度装着が完了しているか必ずご確認ください。走行中に外れると視界不良となり思わぬ事故につながる恐れがあります。

1 ウィンドウ及びボンネットに柔らかい布を敷いてから作業を始めて下さい。作業中にワイパーアームが倒れたり、ワイパーや作業用具を落とすしまう場合があります。

2 ワイパーアームが立てられる機構のものは、静かに立ててから作業を行って下さい。ワイパーアームを立てる際強い力を加えたり、ストッパー部以上に立てるとスプリングが外れる場合があります。

3 ワイパーがボンネットの下に潜り込んでいる場合、もしくはワイパーアームが立たない場合は、ワイパーを作業がしやすい位置まで作動させて下さい。

4 交換作業が終了したら、ウォッシャー液等の水分をかけながら10回ぐらいワイパーをハイスピードで作動させ、車のボディやウインドウの回りにワイパーが当たらない事をご確認下さい。

交換方法

〈さしこみ式〉



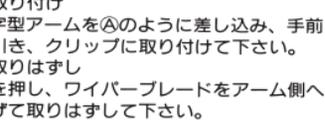
ウィンターブレードをワイパーアームに十分差し込んで下さい。

〈ビス締め式〉



ウィンターブレードをワイパーアームに差し込み、ビスでしっかり締めて下さい。

〈Uフック式〉



- ①取り付け
U字型アームをAのように差し込み、手前に引き、クリップに取り付けて下さい。
- ②取りはずし
Bを押し、ワイパーブレードをアーム側へ下げて取りはずして下さい。

〈Uクリップ式(背低タイプ)〉



- ①取り付け
A部を上げ、U字型アームを引っ掛けるようにして、手前まで下げて下さい。
- ②取りはずし
A部を上げ、U字型アームを押し上げて取りはずして下さい。

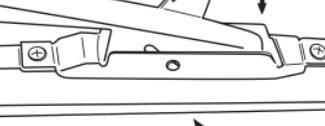
〈樹脂アーム一体式〉

(タイプI)



- ①取り付け
ウィンターブレードをAの様に差し込みBの様に回して取り付けて下さい。
- ②取り外し
Bと逆方向へ回して取り外して下さい。

(タイプII)



- ① 取り付け
A部を真上に持ち上げウィンターブレードのクリップ部をワイパーアームに奥までしっかりはめ込んで下さい。
次にA部を下げ、ワイパーアーム先端にしっかりはめ込んで下さい。
- ② 取り外し
A部をワイパーアーム先端から外し、真上に持ち上げてからウィンターブレードを外して下さい。

注意

- 「ビス締め式」は必ず2箇所ネジをしっかりと締めて下さい。1箇所止めですとガタつき、拭きが悪くなりネジが外れる恐れがあります。
- ネジは使用していたネジか、パッケージに添付しているネジをご使用下さい。それ以外のネジを使用すると、正規の締め付けができず、ネジが外れる恐れがあります。
- 「樹脂アーム一体式」はウィンターブレード脱着時に無理な力を加えると樹脂アームを破損する恐れがあります。
- 「樹脂アーム一体式」の(タイプI)(タイプII)は樹脂アームの形状及びウィンターブレードの形状が異なります。異なった組み合わせで御使用されますと、走行中ウィンターブレードが脱落する恐れがあります。

使用上のご注意

アドバイス

- 車でおでかけの際には、必ずウインドウを拭いて下さい。
- ウインドウに油膜がついていると新しいワイパーでも拭きが悪くなります。
- 細かい石など異物がついたままワイパーを動作させるとウインドウにキズがつく恐れがあります。
- 駐車場では、アーム・ブレードを必ず立てて凍結を防止して下さい。
- ブレードに雪や氷が付着した時、ブレードをガラス面にたたき付けて落とすとブレードが変形し拭き性能の低下やガラス面の傷付きを招く恐れがあります。

知識

- 高速走行時は、通常のワイパーブレードより拭き取りにくくなる場合があります。その場合には速度を落して下さい。
- ウィンターブレードを必要としない降雪期以外は、通常のワイパーブレードをご使用下さい。

このパッケージは環境保全のために、焼却時に有毒ガスを発生しない素材を使用しています。



トヨタ自動車株式会社